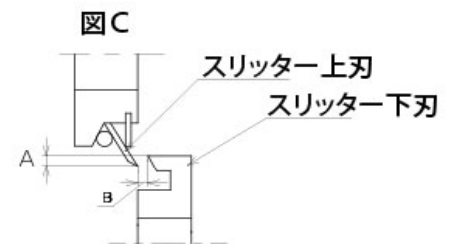
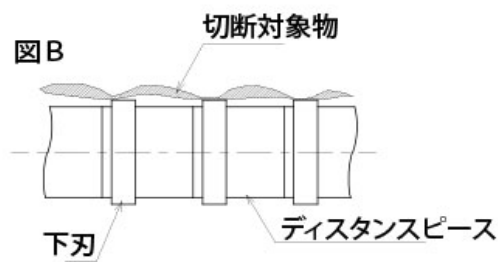
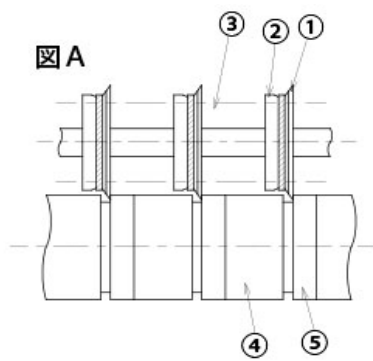
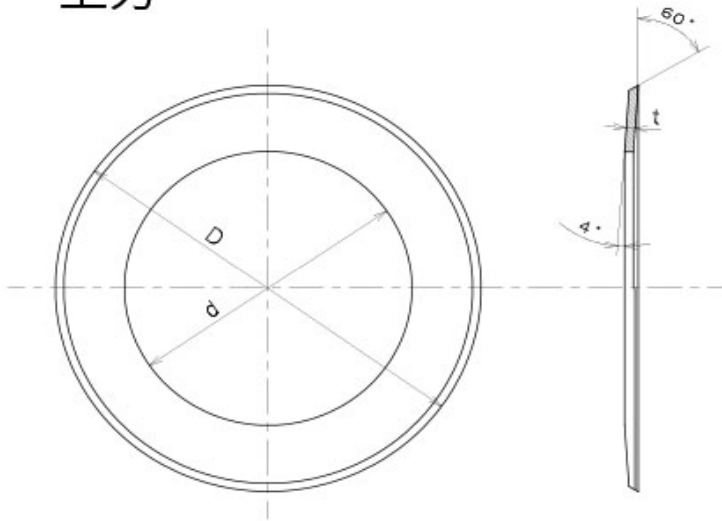




スリッターナイフ規格品 スリッター上刃

上刃



- ①スリッター上刃 AKH-()
- ②上刃用ホルダー A-(), AK-()
- ③ディスタンスピース
- ④ディスタンスピース
- ⑤スリッター下刃 AKH-()-()

【材質】 SKH51

寸法/記号	外形	穴径	厚さ
	D	d	t
AKH-1	62	38	0.5
AKH-2	68	46	0.5
AKH-3	98	66	0.7
AKH-4	108	75	0.7
AKH-5	118	80	0.8

【取付方法】

1.

一本のシャフトに、数個の刃物を取付使用する一例です。

スリッター下刃⑤とディスタンスピース④の組み合わせにより切断ピッチを決定します。

刃の取付は丸ナイフ規格品と同様に、両側、又。、片側よりネジにて締付固定をして下さい。

スリッター上刃①をホルダー②に取付、図Aの様に組み合わせを取付する。

ホルダー②は固定式、移動式とがあり、固定式の場合、ディスタンスピース③を使用し、下刃と同じ様に取付を行なう。

移動式の場合は、ホルダーそのままシャフトに通しホルダーに取り付いているネジにより、シャフトに締付固定する。

2.

切断対象物が図Bの様な形状の場合、スリッター下刃の外径より、ディスタンスピースの外径を小さくすると良い。

3.

スリッターの組み合わせ、A 寸法 1～3 ミリ位、B 寸法、刃物が合わさった時より、0.1～0.3位、押しあてる。

AKH-1、AKH-1-1 1部数字の同じ物同士を組み合わせ1：1の回転を与える方法。

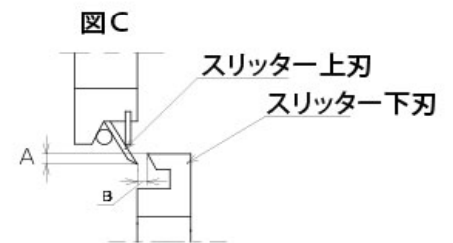
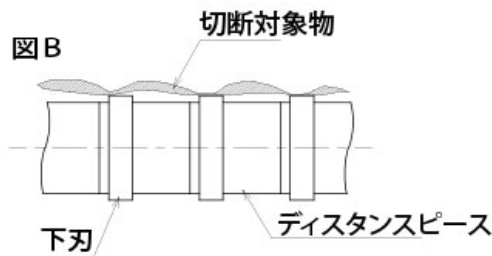
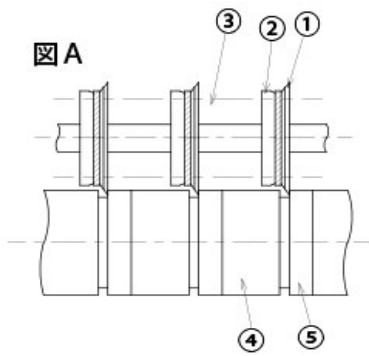
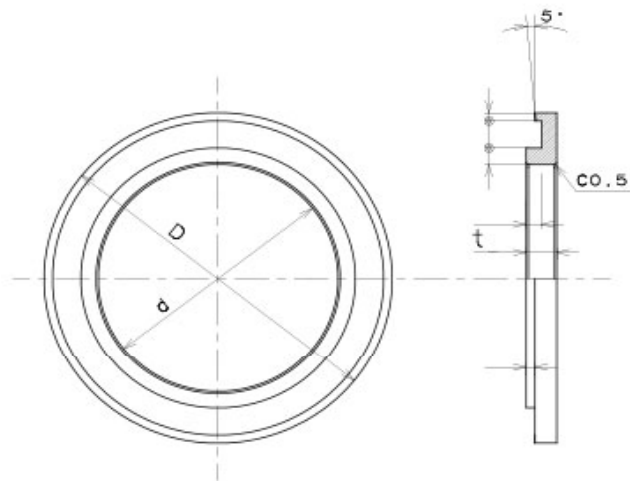
又、上刃を回転させかみ合わせ力により、下刃が回る方法（つれ回り）刃物の周速を同一にさせて、使用方法もあります。

注意事項

刃のセッティング及び、開放の場合、上刃と下刃のかみ合わせ部分図CBに間隔をあたえることが必要である。

スリッターナイフ規格品 スリッター上刃

下刃



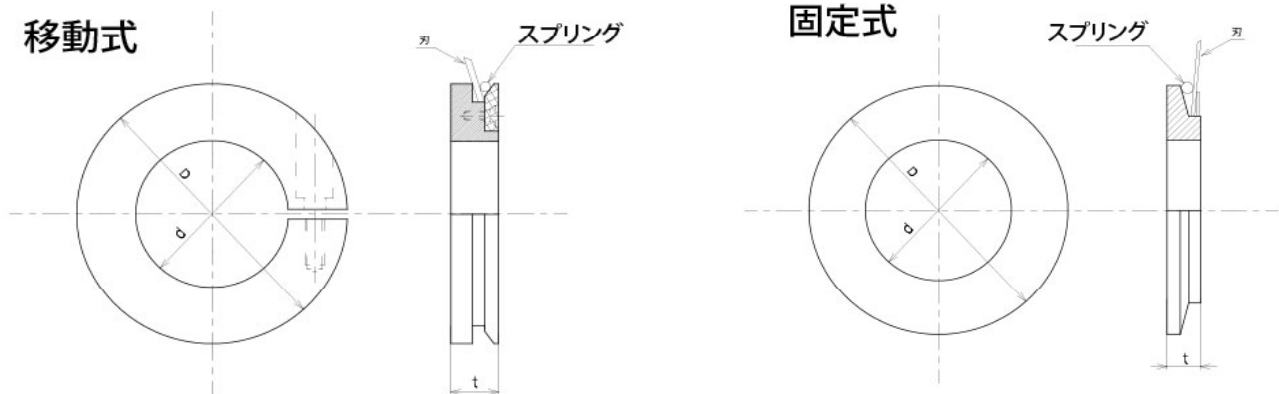
- ①スリッター上刃 AKH-()
- ②上刃用ホルダー A-(), AK-()
- ③ディスタンスピース
- ④ディスタンスピース
- ⑤スリッター下刃 AKH-()-()

【材質】 SKD1

寸法/記号	外形	穴径	厚さ
	D	d	t
AKH-1-1	50	35	5
AKH-2-1	60	40	5
AKH-2-2	60	40	7
AKH-2-3	60	40	10
AKH-3-1	80	55	5
AKH-3-2	80	55	7
AKH-3-3	80	55	10
AKH-4-1	86	60	5
AKH-4-2	86	60	8
AKH-5-1	92	65	6
AKH-5-2	92	65	10



上刃用ホルダー（移動式/固定式）



【材質】 S45C

寸法/記号	外形	穴径	厚さ
	D	d	t
A-2	50	25	12
A-3	55	30	9.8
A-4	55	30	14
A-5	80	45	9.8
A-6	80	45	14
A-7	80	45	19
A-8	90	50	9.5
A-9	90	50	14
A-10	90	50	20
A-11	95	55	9.5
A-12	95	55	15
A-13	95	55	20

寸法/記号	外径	穴径	厚さ
	D	d	t
AK-1	50	25	5
AK-2	55	35	5
AK-3	55	35	7
AK-4	55	35	10
AK-5	80	50	5
AK-6	80	50	7
AK-7	80	50	10
AK-8	90	55	5
AK-9	90	55	8
AK-10	95	60	6
AK-11	95	60	10